

R7 写真撮影 競技課題

1. 競技課題

アビリンピックの大会をパンフレットやホームページ上で紹介することを想定し、同大会の様々や競技風景を魅力的に撮影する。

これにより、写真撮影における基本的な技術や総合的な構成力を競う。

撮影内容

- ・アビリンピック大会の競技風景（アイロン仕上げ競技）
第3実習棟2階電気工事実習場
- ・イベント会場の様子（障がい福祉サービス事業所の販売）
本館1階ロビー

評価項目（参考）

- ・課題内容を的確に伝えているか
- ・構成、構図は適切か
- ・色調は良好か
- ・カメラブレは無いか
- ・ピントは合っているか
- ・露出は適正か
- ・シャッターチャンスは適切か
- ・被写体へのアプローチは適切か
- ・パソコン操作及び印刷がスムーズに行えているか

2. 競技時間

撮影から作品提出まで2時間以内とする。

（撮影時間：90分以内、プリント作業：30分以内）

3. 作品提出方法

- ①競技者は撮影した画像をパソコンに移したうえで、プリントする画像2点（上記撮影内容から1枚ずつ）を選ぶ。
- ②その際に必要であれば指定の写真加工ソフトを用いて「トリミング」「明るさの調整」を行うことができる。（画像の合成、加工、修正をしないこと）
- ③選定した2枚の画像は、主催者の準備するUSBメモリーに保存し、会場に準備されているパソコンから印刷用紙（A4写真用紙）にそれぞれ出力する。
- ④出力した作品は、会場に準備している台紙に貼り付けて提出する。（台紙の貼り方は大会当日説明する）

⑤作品には、指定された場所に一点ごと表にゼッケン番号を記入する。

4. 競技者が持参するもの

品名	規格	備考
カメラ	画像をデジタル保存できるもの	デジタルカメラ（一眼レフ可、スマホ・タブレット不可）
接続備品	接続ドライバー、USB ケーブル等	※パソコン持参可能
記録媒体	SD カード 等	自分のカメラに合うメモリー

(注) 三脚(一脚)や自撮り棒は持ち込みできません。

5. 会場設備、支給材料

品名	規格
パソコン	Windows 10 ノート型パソコン Microsoft フォト 編集ソフトでの編集は不可。
カードリーダー	SD、microSD、コンパクトフラッシュ等対応
プリンター 印刷用紙	インクジェットプリンター インクジェット用写真用紙
写真台紙	会場に準備

6. 条件その他、注意事項

- (1) 競技者は、他の競技・イベントの進行を妨げないこと。
- (2) カメラ及び記録媒体は各選手持ち込みとし、大会当日に競技委員から認定を受けたものを使用することとする。
- (3) 撮影等は参加者本人だけで行い、他人（付添者・介助者等）の意見を聞くことを禁止する。
- (4) 撮影に当っては、他の競技への影響や被写体への配慮を心がけること。
ストロボ発光は禁止とする。
- (5) 提出した作品は返却しない。
- (6) 提出した作品の著作権は作者にあるが、写真（画像）の使用権は主催者に帰属し、今後の障害者技能競技大会の啓発活動などに供されるものとする。
- (7) 提出した作品、パソコンに入力された各参加者の写真（画像）は主催者により適切に管理・消去する。
- (8) パソコンに入力された写真（画像）の著作権は、作者にあるが写真（画像）の使用権は主催者に帰属する。
- (9) 肖像権上、カメラに記録された画像は全て削除すること。

※ 撮影した画像は、主催者の許可無く SNS や WEB への投稿等の方法による公開を禁止する。